



学びます「ふるさとの味」

猪苗代高校の2年C組、国際観光課は3月18日、そば打ち体験教室を実施しました。

この教室は、「そば打ち体験を通してそば処猪苗代に対する知識と理解を深めるとともに、観光に関する知識・体験の一つとして学ぶ」という目的で授業の一環として催されたもので、会津磐梯そば道場代表の長谷川徹さん（磐梯町）と民宿やまぐち屋の渡部清人さん（長坂）が講師になり、生徒らにそば打ちの基本から教えました。

小椋一徳^{かずのり}さんは「おいしいです。初めてやってみて楽しかったけど、切るのが難しかった」笠間^{かさま}怜^{れい}さんは「粉がさらさらしていて気持ちよかった。丸くしたそばを四角に伸ばしていくのが難しかったですが、楽しかったです」と感想を聞かせてくれました。そばを作っている時も食べている時も、笑顔の絶えない楽しい体験教室となりました。



写真上 自分たちの打ったそばは、「いつも食べているそばよりちょっと格好は悪いけれどおいしい」そうです
写真下 「難しいっす」と言いながらも見事な包丁さばきでそばを切る大川^{おおくわ}原^{はら}卓^{たく}人^{じん}さん



町内の中学校で涙の卒業式

町内の3中学校の卒業証書授与式は3月13日、各中学校で挙行されました。

吾妻中学校（矢沢良伸校長）では、卒業生21人が通い慣れた母校を巣立ちました。

学事報告では、北会津管内中体連陸上競技大会の男子共通200m走で1位から3位までを吾妻中勢で独占したことや、修学旅行、文化祭などの中学生生活の思い出が報告されました。

式辞に立った矢沢校長が「夢に向かい、苦しさを乗り越える覚悟をきめて頑張っていってください」と卒業生にメッセージを送ると、生徒代表の小椋^{おのり}璃^り那^なさんが「吾妻中学校の卒業生としての誇りと自覚を持ち、どんな困難も乗り越えていきます」と力強く答辞を述べました。

小学校から一緒だった21人はそれぞれ別の道へと新しい一歩を踏み出しました。



写真上 卒業証書を受け取る生徒たちの表情は、未来への期待と自信に満ち溢れていました
写真下 楽しかった3年間を振り返ると、自然と涙が溢れます

スクールトピックス & ニュース INAWASHIRO



小学校へ行っても頑張るぞ

町内の各幼稚園では3月18日、一斉に修了証書授与式が挙行され、千里幼稚園（鈴木勝義園長）では、きりん組の26人が卒園を迎えました。

修了証書を受け取った園児らは、直っすぐ後ろにいる保護者のもとへ。「ありがとうございました」とお礼の言葉をかけながら修了証書を手渡すと、保護者の目からは涙が溢れました。

園児らに「小学生になったら何をしたいですか」と訪ねると、上原大輝くんは「勉強を頑張りたい」長峰里奈さんは「勉強を頑張ると、お友だちをいっぱい作りたい」と恥ずかしそうに話してくれました。

担任の佐藤先生は「元気に小学校へ通って、早く学校になじんでほしい」と話し、園児らの成長した姿に目を細めていました。

式の最後には園児らが大きな声で「思い出のアルバム」を歌い、遊び慣れた園舎を後にしました。



写真上 晴れの卒園を迎えたきりん組の園児ら 小学生になったら車に気をつけて通ってほしいです
写真下 お礼の言葉を聞くと、ほほすべてのお母さんが涙を流していました



春からは中学生になります

町内の6小学校の卒業証書授与式は3月23日、各小学校で挙行されました。

猪苗代小学校（芳賀忠夫校長）では、45人の児童が卒業。6年間慣れ親しんだ母校を後にしました。

学校長式辞では芳賀校長が「これまで以上に目的・忍耐を大事にし、友だちとともに不断の努力を積み重ねていってほしい」と激励の言葉を贈りました。

児童らは卒業証書を受け取りと保護者のもとへ花を持ってあいさつに。小坂橋^{こさかばし}弘斗^{ひろと}さんが「ありがとうございました」とあいさつすると両親の敏弘さん・栄子さんは「6年間よく頑張った。中学校に行くと勉強も運動ももっと大変になるけど両方頑張れ」と激励していました。

春からは、ほかの小学校の卒業生らと一緒に猪苗代中学校の1年生になります。皆さん仲良く勉強も部活動も頑張ってください。



写真上 整然と並ぶ卒業生。一人一人に卒業証書が手渡されます
写真下 卒業を迎えた児童は保護者に花を手渡します。笑顔でどんな会話をしたのでしょうか